

今回は、「よくある社員の間違い行動」という小冊子からです。

### 上司の感心事を知らない

「あなたの上司が、一番関心をもっていることを3つ挙げてみてください？」さてあなたは具体的に答えられるだろうか？「売上と利益と目標達成ですかね～」そんな大ざっぱなとらえ方ではないのである。

「具体的に！」という意味だ。

「〇〇さん、これとこれをやっていてね！」と2つの違った仕事を頼まれたとする。両日とも3日後に「終わりました」と上司に報告する。1つの仕事には「ありがとう！」という上司の反応。もう1つの仕事には「なんだ、こんなにかかったの？もっと早くできないの？待ってたんだよ」明らかに上司の反応が違うのだ。なぜなのだろうか？

「〇〇課長って、なんて気ままなんだろう？気分で接っしないないでほしいなあ・・・」そうあなたは勘違いして終わってしまっていないだろうか？

反応が違う理由は、上司が気ままなのではない。上司の2つの仕事に対する、関心の強さや優先順位が違うからなのだ。上司の感心事を知らないで仕事をしていると、こんな結果になってしまうのだ。上司ではなく、あなたに問題があることがわかってもらえただろうか？

仕事のできる人は、上司の関心事を常に把握しているものだ。そして、その関心事の内容や優先順位が日々変わってしまうこともあるということも知っていて、その変化に常に注意を払っている。

あなたは、上司の関心事を知ろうと努力しているだろうか？知る方法はいくらでもあるはずだ。

- ・ 昼休みに一緒に食事をする。
- ・ 休憩している時に話しかけてみる。
- ・ 営業で同行するならその時を利用する。
- ・ 毎日どこに行っているか、社内にいる上司ならどんな仕事をしているかに関心を持ち観察する。

叱られないようにと、上司を避けていたのでは、いつまでたっても仕事は上達しないのだ。

そして、「最近どうですか？」「今月うちの部門、何が重要ですかね？」「昨日の幹部会議で、何か取り組まなければいけないことありました？」などなど聞いてみるものだ。少しずつ上司の関心事が見えてきて、性格が良くわかるようになる。少し見えてくればしめたもの。見えるようになる日は近い。

頼まれた仕事で上司がなぜ反応が違うのか？カッコ内を埋めてください

( ) や ( ) が違うからなのだ。

仕事のできる人は何を把握していますか？

( )

上司の関心事を知る方法4つ書いてください。

( ) ( )

( )

( )